

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第178号
2019
4月

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
平成31年4月15日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

▶チョコへびパン、もう焼けたかな？



ボランティアと一緒に！春休みプレーパーク



▶ボランティアに紙ひこうきの飛ばし方を教えてもらいました

▲フェルトで作ったやっぶーと紙皿ヨーヨー。上手に作れたね♪

▲但馬農業高等学校ボランティア部の生徒も参加。工作や手芸を子どもたちに丁寧に教えていました

子どもたちが、身近な素材を使って自由に遊びを楽しむ「春休みプレーパーク」を3月23日、はさまじ里山の森公園で開催し、市内外から85組225人の親子が参加しました。（後援／養父市教育委員会、養父市子育て支援ネットワーク）

この日は市内の子育て支援に関わるグループや個人ボランティア、但馬農業高等学校ボランティア部の生徒など、21人の協力を得て実施しました。

会場には、紙皿ヨーヨーやフェルトのやっぶー作り、チョコへびパン作りなどのコーナーがあり、ボランティアが作り方のコツをアドバイスし、子どもたちと一緒に楽しみながら交流しました。

夫と子ども5人で参加した内田玲子さん（上八木）

は「たくさん遊べる場所があり、上の子から下の子まで自由に楽しめてよかったです」と話していました。

2019年度

事業計画と予算 第3次地域福祉推進計画をもとに 社協の地域福祉活動をすすめる

3月28日に行われた第41回評議員会において、2019年度事業計画と予算が承認されました。
新たに策定された「第3次地域福祉推進計画」を行動指針とし、住民、ボランティア、行政、関係機関、企業などと連携し活動に取り組みます。

人口減少は高齢化、単身世帯の増加とともに地域の自治力、活力を奪いつつ進展しています。また、核家族化や社会的孤立の問題などを背景に、地域のつながりの希薄化が進んでいるといわれ、今後ますます社会的支援を必要とする人が増加すると考えられます。
このような社会情勢を踏まえ、本会では地域にある生活福祉課題を住民の皆さんと考え、解決に向けた具体的な活動と関係機関との連携を明記した「第3次地域福祉推進計画」を策定しました。
今年度は本計画に基づき、住民をはじめボランティア、行政、関係機関、企業などと協働しながら次のとおり活動に取り組めます。

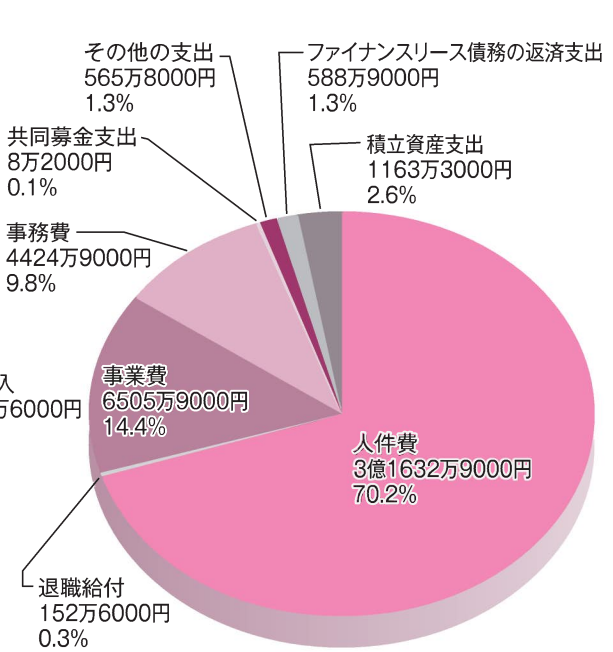
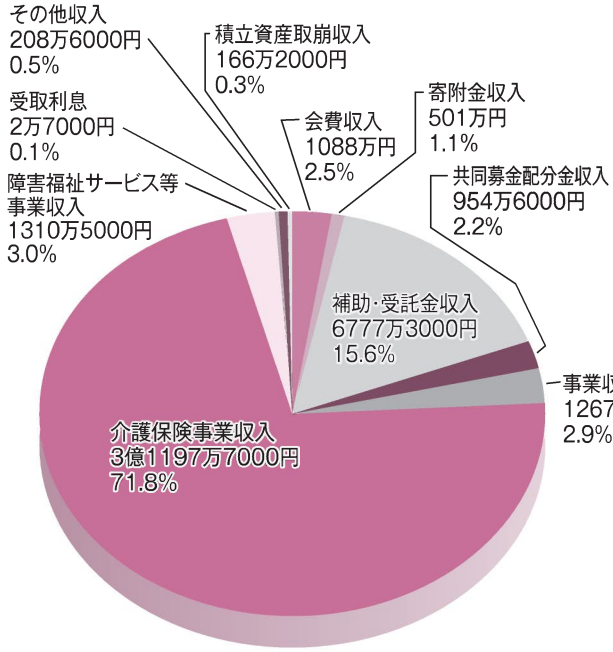
重点事業

- ① 「ありがとう養父市社協15周年しあわせフェスタ2019」の開催
 - ② 権利擁護デスクの設置（※成年後見制度の利用支援や法人後見事業の検討）
 - ③ ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）の設立（※市内の社会福祉法人同士が連携した地域支援を探る）
- 主な新規事業**
- ① 福祉学習ボランティア養成講座の開催
 - ② コープこうべと連携した「フードバンク（緊急食糧支援事業）」活動の実施
 - ③ 兵庫県「防災と福祉の連携促進モデル事業」の実施

2019年度資金収支予算

収入額 4億3474万2000円

支出額 4億5042万5000円



収入総額対前年度比7.0%減（3259万4000円減）

支出総額対前年度比6.4%減（3100万4000円減）

賛助会員・特別会員のお知らせ

平成31年1月1日～平成31年3月31日までの加入分
(順不同・敬称略)

● 賛助会員

- 〔10〕▽西原慎五▽清水英夫▽米田鉦延▽山根紀美子▽尾崎勲▽大谷八千子▽松浦政男▽横田晴男▽米田修▽佐野誓(調布市)
- 〔5〕▽足立昌博▽山本康雄▽田中宏彦▽森本平▽本谷誠▽宮本厚子▽米田卓夫▽赤江よし子▽森本幸子▽橋本幹夫▽三方澄子▽小泉智恵子▽山内育代(朝来市)▽森本源治▽和田金男▽伊藤恵▽森崎司▽中尾久和▽小林義光▽和田祐之▽松村貴昌▽森下すゑ子▽鎌田勝▽雲田美知子▽匿名2名
- 〔3〕▽森内康彦▽中村勇▽圓山康憲▽村尾美智子▽横田勳子▽宿南勝▽盛谷浩▽兒島年子▽廣瀬明子▽石田知雅雄▽余根田勉▽宮崎吉子▽大谷市郎▽安原利雄▽西田房子▽梅井逸郎▽三宅良弘▽尾崎正直▽水田誠▽田村恵子▽西田則子▽正垣綾子▽和田康弘▽正垣宏子▽和田貞夫▽板坂悦雄▽中尾和美▽中尾幸郎▽田村亘▽河邊末廣▽松原健一▽小畑佐夫▽竹内睦生▽増元加津江▽河野久雄▽正垣昭彦(神戸市)▽藤尾重喜▽正垣猛▽近藤武▽山本清輔▽藤原昭好(豊中市)▽小畑喜美一▽中尾照彦▽正垣信夫(西条市)▽秋山富夫▽中村市衛▽谷本昇▽匿名6名
- 〔2〕▽中西美代子▽笹木仁隆▽米田里司▽内田誠▽山下義晴▽上田由子▽田村和子(坂本)▽高橋眞生▽中尾たね子▽大谷重雄▽山本稔▽中尾敬五▽上垣武士▽尾崎一馬▽三方美喜代▽藤原重満▽丸山賀代子▽近藤穂津子▽匿名2名
- 〔1〕▽西村通昭▽谷口珠子▽阿部雅明▽谷口義昭▽中島庸之助▽山根治雄▽池田一成▽三宅公男▽西尾正諒▽上谷太志▽長谷川弘之▽伊藤豊子▽田村かめ(川崎市)▽和田年夫▽中尾誠▽北尾千秋(岸和田市)▽小谷勉▽北脇実▽匿名3名

● 特別会員

- 〔30〕▽株オーシスマップ▽松田公認会計士事務所
- 〔20〕▽但馬オート(株)
- 〔10〕▽(株)西村交益社▽全但バス

- (株)▽八鹿鉄工(株)▽但馬病院▽全但印刷工芸(株)▽正垣耳鼻咽喉科クリニック▽福井建設(株)▽くまだ建設(株)▽塚本建設(株)▽五光▽ペーカリー&パリ食堂マルシェ▽匿名1名
- 〔6〕▽伊佐地区民生児童委員一同
- 〔5〕▽但馬調剤薬局八鹿店▽(株)道の駅ようか▽(有)南但石油▽ギフトショップサンエー▽元気の素デイサービス▽扇町区▽但馬信用金庫広谷支店▽北垣建設(株)▽えんどう眼科▽中島精米所▽匿名2名
- 〔3〕▽(有)カネナカ▽新但馬車検センター協同組合▽なでしこ薬局八鹿店▽(株)西村商店▽(株)八鹿通送▽(有)西村工業所▽養父市自家用自動車協会▽(有)八鹿印刷所▽中尾サービス
- 〔1〕▽特定非営利活動法人がっせえアート▽ペイントワーク(株)▽パルス工業(株)

・賛助会員 128名
・特別会員 40企業・団体
合計71万8,000円

賛助会費・特別会費は、所得
税法上の寄附金控除および損
金算入の対象となる寄附金の
ため、確定申告ができます。

養父市の小地域福祉活動の 取り組みを実践発表

3月13日開催の多可町地域包括ケアフォーラムに、森区の田村規博(規博)民生委員・児童委員、下八木区「ちよっとたのまれ隊」の太田豊代表、養父市社協職員が講師として招かれ、地域住民による見守りあい・助けあい活動について実践発表し、多可町民との意見交換を行いました。



退職者のお知らせ (3月31日付)

相談支援専門員 羽瀨 弘美
(4月1日付 再雇用)

訂正とお詫び

177号(3月号)の6ページの
うちげえの宝で氏名の間違いがあ
りました。

(誤) 森田徠人ちゃん
←
(正) 森田徠斗ちゃん
訂正して、お詫び申し上げます。

今月の 支部だより



八鹿支部




▶グループワークでは、終活するにあたり心配なことについて話し合ったり、実際にエンディングノートを作成したりしました（11月3月1日、八鹿公民館）

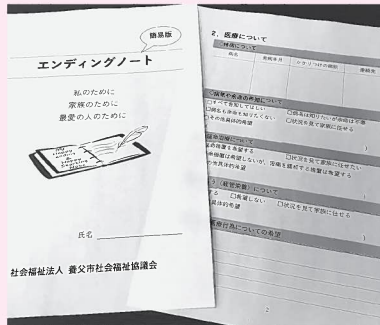
自分らしい人生を送るために今できること
終活セミナーを開催

人生の最後を自分らしく送るために今できることについて考える「終活セミナー」を3月1日、八鹿公民館で開催し、一般市民や福祉関係者など52人が参加しました。

この日は、SIN法律労務事務所の福島健太弁護士から、なぜ終活が必要なのか、今のうちに何をしておくべきかなどについて説明がありました。

福島弁護士は「どこでどのように亡くなりたいか、延命治療を受けるのか、葬儀はどうするのかなどは自分で決めることが原則です。ただ、自分で決めることができなくなる前にあらかじめ必要なこと決めておく、それが終活です」、続けて「終活として、伝えるべきことを書き留める『エンディングノート』を作

◀福島弁護士と養父市社協が作成した簡易版エンディングノート。必要最低限の項目におさえ、記入しやすい内容です（※本会ホームページからダウンロードできます）



成しましょう。分かりやすく簡潔に書くことをおすすめします」と説明しました。

参加者は「今まで関心がありませんでしたが、いよいよ行動しなければならぬと思いました」「まだ早い」と出席しなかった主人に「今すぐ行動しましょう」と伝えました」と感想を述べていました。

平成30年度 地域歳末たすけあい運動募金報告

ご協力いただいた募金は、**285万5,180円** となりました。

寄せられた募金は、市内の経済的に支援を必要とする世帯への見舞金や年末年始に行政区で行うふれあい事業などに配分しました。
※募金額から配分事業費と事務費をひいた額を次年度へ繰り越します



- **家事援助サービス事業**
80,000円 (16世帯)
- **年末灯油配達サービス事業**
237,037円 (85世帯)
- **市内障害者通所施設訪問**
84,240円 (9施設)
- **ひとり親家庭等ランドセル購入助成事業**
240,000円 (12世帯)
- **子育てサロン事業**
42,818円 (5団体)
- **見舞金贈呈事業**
650,000円 (90世帯 130人)
- **年末年始地域ふれあい事業**
1,437,000円 (100行政区)

今月の かけはしさん



山下 将幸さん
(若杉)

昨年、東京から大屋町に引っ越してきました。東京では朝から24時を過ぎるまで働いていたので、もともと妻と一緒に過ごしながらのんびり暮らしたいなあと思っていました。

畑があり、川の音が聞こえる自然豊かな若杉はまさに理想の場所でした。気さくに声をかけてくれる若杉のみなさんに支えられながら、今、夫婦で家の一階をカフェにしようと工事中です。コーヒーを飲みながら本を読んだり、お喋りしたりして、家で過ごすのとはちよつと違う時間が味わえるような場にしたいです。



善意銀行だより



平成31年2月16日〜平成31年3月15日(敬称略)
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります。
詳しくは事務所までお問い合わせください。

- ▼**香典返し**
- 中村 宮本 慎司 30,000円
- 万々谷 藤原 寿彦 30,000円
- 一部 宮崎 吉子 30,000円
- 浅野 橋本 洋司 30,000円
- 広谷一区 田原 保 30,000円
- 草出 瀧野 宏樹 50,000円
- 安井 栃下 喜幸 50,000円
- 匿名 金一封
- ▼**亡母供養**
- 大森 中島 すぐ代 20,000円
- 蔵垣 田村 孝宏 20,000円
- ▼**善意の寄付**
- みふね陶芸講座生一同
- とが山陶芸クラブ一同 11,607円
- 匿名378回 5,000円
- ▼**物品の寄附**
- 川西 高木 経吉
- 里いも
- 坂本 大谷 康雄

子育てサロン・放課後プレパークの案内

- 子育てサロンそよ風**
- 日時 4月22日(月) 5月13日・20日(月)
- 場所 ふれあいいきいき サロンそよ風
- 子育てサロン関宮**
- 日時 4月22日(月) 10:00〜11:30
- 場所 関宮ふれあいの郷
- 子育てサロン高柳**
- 日時 4月24日(水) 10:00〜11:30
- 場所 高柳ふれあい倶楽部
- 多胎児サークルピーナッツ**
- 日時 5月10日(金) 10:00〜11:30
- 場所 ふれあいいきいき サロンそよ風
- 子育てサロン伊佐**
- 日時 5月13日(月) 10:00〜11:30
- 場所 伊佐ふれあい倶楽部
- 子育てサロンすすく**
- 日時 5月14日(火) 10:00〜11:30
- 場所 三宅団地集会所
- 関宮放課後プレパーク**
- 日時 5月10日・31日(金) 14:30〜16:30
- 場所 関宮ふれあいパーク ※場所が変更になりました
- 大屋放課後プレパーク**
- 日時 5月13日・20日(月) 14:30〜16:00
- 場所 大屋小学校

●**お知らせ**
4月30日(火)と5月2日(木)は通常どおり業務を行います。

- 白菜 8人
- 匿名 ランチバッグ、文房具、草刈り鎌、はがき、紙おむつ、食事用エプロン、防水シート、大根、ねぎ、指定ゴミ袋、小松菜、インスタントコーヒー
- ◆**寄附金** 32万6,607円
- ありがとうございました。**

分割 パスポート

図書カードが当たる！
バラバラになった漢字を組み合わせて漢字2文字の言葉を作ってね。
ヒント 4ページの支部だより

おたけ

■**応募方法** はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。
正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■**切** 平成31年4月30日必着

■**応募先** 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の杜」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

★**前回の答えは**
『認知症』でした
中島 恒子さん(坂本)
西垣 力徳さん(三谷)
稲津 幸子さん(玉見)
正垣 敏昭さん(上箇)
高島 文和さん(大数)
以上5名の方が当選されました。
おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 4月26日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 5月3日(金) 憲法記念日のためお休み
- ◆ 5月10日(金) 社協養父支部
- ◆ 5月17日(金) 大屋保健センター
- ◆ 5月24日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 6月7日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 6月14日(金) 社協養父支部
- ◆ 6月21日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 2019年5月15日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受け付けています。

教えて弁護士さん!

第103回「延命治療と意思決定」のはなし

Q 私の母は、数年前に認知症を発症し、最近になり症状が悪化したため、入院することになりました。その際病院から、母に対する延命治療について、どの程度の医療を実施するのか意見を求められました。

私は、母が元気だった5年ほど前に「延命治療はしないで欲しい」と言っていたのを聞いていましたが、現時点の母の状態では、改めて母にこの点を確認することができません。また、私としては母に長生きしてもらいたいため、延命治療を受けてもらいたいという気持ちもあります。

そこで、私が病院へ母の延命治療について意見を述べる場合、以前聞いていた内容を伝えるべきなのか、今の私の気持ちを伝えるべきなのでしょうが。

A まず、どのような治療を受けるか、という問題については、本人しか決めることができないのが前提です。たとえその治療が周りの人から見ても適切なものだったとしても、本人が望んでいなければ行うことができません。

このことは、その時点で意思表示をすることができない方に対して治療をしようかどうか判断する場合でも

同じです。一般的に、本人が治療に対する意思表示をできない場合、親族に対して意見が求められますが、これは、親族であればこのような場合に本人がどのような意思表示をするか知っているだろうということで意見を求められているのであり、親族としての意見を聞いているわけではありません。

ですから、今回のご質問の場合でも、子どもさんのお気持ちもわかりますが、お母様に代わってお母様の意見をお伝えすべきであり、子どもさんとしての意見が求められているわけではないのです。

また、本人の意思表示について、あまりにも昔になされたものであれば、それが現在の意思といえるかは疑問ですが、その間、意思が変わったと判断できる事情がなければ、過去に示された意思を伝えても良いだろうと思います。

したがって、ご質問の場合、5年前に意思表示された内容について、その後考えが変わったと判断できるような事情がなければ、その後もその様に考えていたものとして、病院へ伝えて良いと思います。

ただ、色々な事情によって意思は変わるものなので、延命治療に関するものなど重要な事柄については、定期的に確認するのが望ましいといえます。

S I N法律労務事務所 弁護士 福島 健太



まるやま そうすけ
圓山 宗介ちゃん 0歳10カ月
(十二所二区・男の子)



宝

うちげえの

お父さんの健司さんに聞きました

◆名前はどのようにつけましたか？

家族の中心になるように、助け合う気持ちを大切に育てたいという願いを込めてつけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

目につくもの全てに興味を持っていますが、最近は特に音楽を聴いた時に声を出したり手足を動かしたりして楽しそうに遊んでいます。

◆ご両親から一言メッセージ

産まれてきてくれてありがとう。何気ない一日一日が私たちの癒しの宝物です。これからも元気にすくすく育ててね。

